

当初・変更

工事執行機関 41360 南会津建設事務所

入札（見積）執行調書  
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和2年7月22日
工事番号	20-41360-0110	工事名	公共災害復旧工事（護岸）	着工	令和2年7月22日
入札執行年月日	令和2年7月17日	発注種別	01 一般土木工事	完成	令和3年3月22日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	金地川			予定価格	
工事箇所	自 南会津郡南会津町中荒井2号地内外			55,229,900	
	至				
工事概要	復旧延長 L=103.3m 大型ブロック張工 A=820.0m <sup>2</sup>				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
100002499 (株) 泉建設	(1) 51,000,000 (3)	(2) (4)	
100002502 金子建設工業(株)	(1) 51,000,000 (3)	(2) (4)	
100002507 渡部土木工業(株)	(1) (3)	(2) (4)	辞退
100002511 南総建(株)	(1) 50,000,000 (3)	(2) (4)	
100002515 三立土建(株)	(1) 50,290,000 (3)	(2) (4)	
100002516 東邦土建工業(株)	南会津郡南会津町田島字中町甲3924		
	(1) 49,200,000 (3)	(2) (4)	54,120,000
100002523 (株) 鈴木建設	(1) 50,500,000 (3)	(2) (4)	
100002530 (有) 猪股工務所	(1) (3)	(2) (4)	辞退
100002532 (株) 渡部工務所	(1) (3)	(2) (4)	辞退
100002534 久米工業(株)	(1) 50,000,000 (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。

※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

当初・変更

工事執行機関 41360 南会津建設事務所

入札（見積）執行調書  
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和 年 月 日
工事番号	20-41360-0110	工事名	公共災害復旧工事（護岸）	着工	令和 年 月 日
入札執行年月日	令和2年7月17日	発注種別	01 一般土木工事	完成	令和 年 月 日
審議番号	公所	000000	本庁		
路線・河川名	金地川			予定価格	
工事箇所 自	南会津郡南会津町中荒井2号地内外			55,229,900	
至					
工事概要	復旧延長 L=103.3m 大型ブロック張工 A=820.0m <sup>2</sup>				

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額（契約額）
100020555 (株)しもごう環境サービス	(1)	(2)	辞退
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。  
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

# 随意契約理由書

今回発注を行おうとする下記 1 の工事について、当該契約に当たっては、下記 2 以下に記載のとおり、地方自治法施工令第 167 条の 2 第 1 項第 5 号に定める「緊急の必要により競争入札に付することができないとき」に該当することから、随意契約にすることとしたい。

## 記

### 1 工事概要

- |           |                    |
|-----------|--------------------|
| (1) 工事番号  | 20-41360-0110      |
| (2) 工事名   | 公共災害復旧工事（護岸）       |
| (3) 路・河川名 | 金地川                |
| (4) 工事箇所  | 南会津郡南会津町中荒井 2 号地内外 |

### 2 随意契約の理由

当該箇所は、令和元年 10 月 12 日～10 月 13 日の台風 19 号により河川護岸が被災したため、12 月に災害査定を受け、査定結果を反映させた実施設計が完了した。

一刻も早く復旧させ、従前の機能を確保するため随意契約としたい。

### 3 随意契約の相手方

見積者は実績、地域性等を考慮して、選定することとしたい。